

2026  
3月

# 患者サポート通信

— ささえちゃん便り —

第 143 号



## 令和8年4月開設 肥満症治療センター

特色ある診療科特集

福島県は肥満症の有病率が全国3位と高く、糖尿病や脳・心血管疾患、慢性腎臓病といった肥満にともなう健康障害の増加が深刻な課題です。

肥満症の克服には、心身の両面や社会要因を含めた多職種による包括的なアプローチが欠かせません。当院では、これまで各診療科が個別に行っていた診療を統合し、新たに「肥満症治療センター」を立ち上げます。糖尿病・内分泌代謝内科、消化器外科、小児科、心身医療科の医師をはじめ、管理栄養士、薬剤師、運動療養士などがチームで連携し、専門的な治療を提供します。

### <治療について>

最新のガイドラインに基づき、まずは食事・運動・行動療法による生活習慣の改善から開始します(図)。改善が不十分な場合には最新の薬物療法を行い、高度肥満で内科的治療が困難な方には、外科手術(スリーブ状胃切除術)も検討します。

手術は、体重減少に加え高い糖尿病改善効果(薬からの卒業)が期待できる治療法です。

**<対象>**  
成人および小児の肥満症患者さん  
初診は、成人は内科、お子さんは小児科が窓口となります。  
紹介状をお持ちの方だけでなくご本人からの相談も受付しています  
当科外来電話:024-547-1217

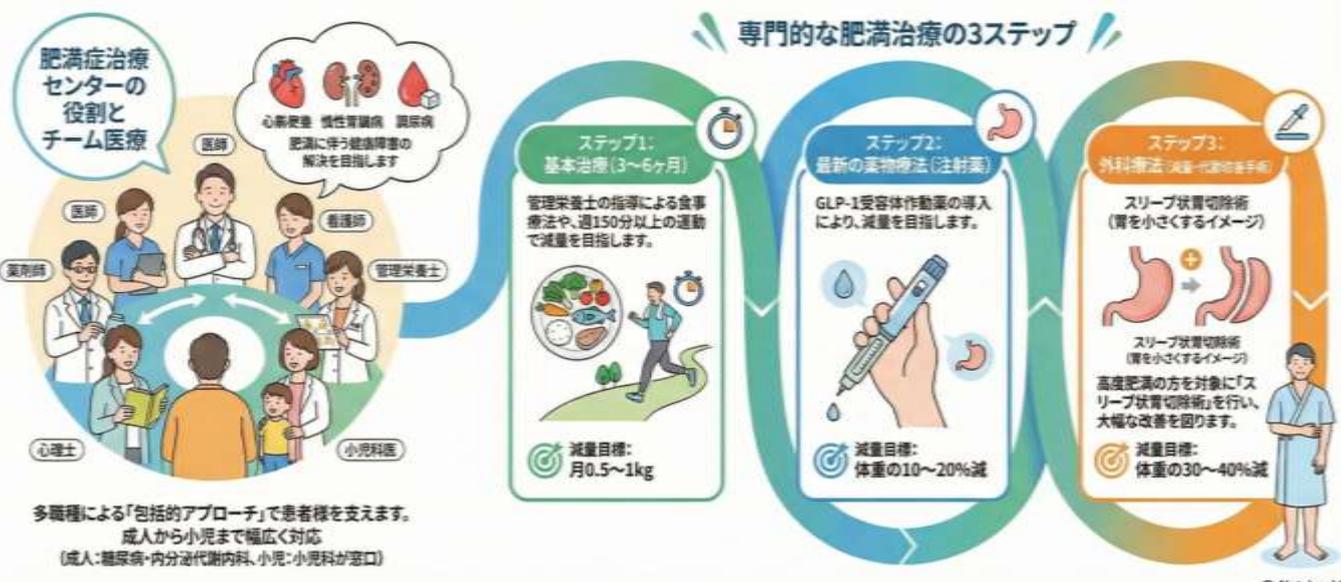
外来診療表はこちら→



県民の皆様の健康な暮らしを守るため、  
万全の体制でサポートしてまいります。 文責:島袋充生

## 2026年4月1日オープン! 福島県立医科大学「肥満症治療センター」のご案内

### 福島県民の健康と病気克服への貢献



～認定看護師・専門看護師 紹介～

## 摂食・嚥下障害看護認定看護師

きぼう棟 5階東病棟

副看護師長 早川 貴司

高齢化が進む中、「食べること」をめぐるさまざまな課題が増えており、安心して食事を続けられるよう支えることがより求められています。嚥下機能・口腔機能・栄養状態の低下は生活の質に影響し、複数の課題が重なることで誤嚥性肺炎や低栄養による再入院のリスクにもつながります。食事・栄養・口腔ケアは互いに深く関わっており、切れ目のない支援体制が必要です。



院外研修会の様子

### 【摂食嚥下認定看護師の役割と活動について】

嚥下評価だけでなく、姿勢や環境、生活背景まで含めて「その人らしく食べる」ことを支援しています。特に食事姿勢は安全性や食べやすさに大きく影響し、わずかな調整が食事量や満足感を左右することもあります。地域の現状を把握するため、療養型病院や介護保険施設の看護職を対象に、食事姿勢ケアや食事形態に関する調査を行いました。「姿勢保持が難しい」「食事中に姿勢が崩れやすい」などの回答が多く、姿勢調整が共通の課題であることが明らかになりました。また、食事形態の分類が施設ごとに異なるため、転院・入所時の情報共有が難しい場面があることも確認されました。



### 【見えてきた課題に対する改善にむけた研修会の開催】

こうした課題に対し、看護学部と県内の認定看護師と連携し、多職種向けのポジショニング研修会（POTT）を年1回程度開催しています。昨年11月の第3回研修会では、講義と演習を通じて「正しいと思っていた姿勢が実は負担だった」「姿勢が変わると食べやすさが大きく変わる」といった気づきが寄せられ、実践につながる学びの場となりました。さらに本取り組みは院内研修としても昨年初開催し、ポジショニングの理解を深める機会となっています。

院内研修会の様子



### 【当院から地域全体へ】

当院では耳鼻咽喉科医、リハビリ科医、ST、PT、OT、管理栄養士など多職種が連携し、嚥下評価や姿勢・食形態の調整、栄養サポートなど、できることから改善を積み重ねています。地域全体で食支援の質を高めることが、住み慣れた場所で安心して暮らし続けることにつながると考えています。食べることは単なる栄養摂取ではなく、その人らしさを支えることでもあります。院内外の皆様と協働し、一人ひとりの「食べる」を支える体制づくりに努めていきたいと思っております。



【発行元】公立大学法人福島県立医科大学附属病院 患者サポートセンター（きぼう棟1階）

【連絡先電話】（代）024-547-1111

Email:tourokui@fmu.ac.jp

（直通）外来受診申込:024-547-1074 入退院支援:024-547-1073

転院相談:024-547-1054 連携登録医関連・セカンドオピニオン:024-547-1818

※電話番号登録をいただいている医療機関様におかれましては、恐れ入りますが上記をご確認の上お電話をいただけますと幸いです。ご理解とご協力をお願いいたします。